

1 . IEEE Milestone について

IEEE Milestone は、電気・電子・情報の工学分野において社会に貢献した顕著な功績を表彰するため、1983 年に創設され、2000 年に IEEE Milestones in Electrical Engineering and Computing と改称された世界的に権威のある賞である。現時点での受賞総件数は 97 件、その内日本は 14 件に達している。

Milestone Program の狙い

- 1) 電気・電子・情報の分野において、社会に貢献してきた優れた技術成果を顕彰し、世間一般の技術に対する理解・認識を高め、それを実現した技術者への評価・認識を向上させること。
- 2) 技術者自身が自己の職業に対する誇りを高め、社会への貢献意欲を強めること。また、若人に夢と希望を与え技術への魅力をたかめること。
- 3) 重要な歴史的物事や場所の保存を進めるとともに、関連する資料を収集し広く利用可能にすること。(技術遺産、産業遺産)

2 . IEEE Milestone 申請の対象とその要件

Milestone 申請対象は IEEE の活動分野における**顕著な技術的成果**である独自の製品・サービスや独創的論文・特許などであるが、その申請に際しての要件は下記である。

基本要件

- 1) 世の中、特に地域社会に大きく貢献した**重要な技術革新や卓越技術**であること。
- 2) 成果が生まれ出てから、**25 年以上経過**し、充分世間の評価に耐えたものであること。

付帯的要件

- 3) IEEE のいずれかの組織、通常はその地域の支部、の承認・推薦が必要。贈呈式は、支部が主催して IEEE 本部や受賞組織と協力して実施する。
- 4) IEEE から贈られる功績を記述した銘板を、成果と関連深いゆかりの地に設置する。そこは一般の人が立ち入り易い場所であることが必要。

3 . GHN によるオンライン申請の概要

最近では、Milestone の申請は全面的に下記の GHN (Global History Network) URL からのオンライン方式に切り替わっている。

<http://www.ieeeghn.org/wiki/index.php/Special:Milestones>

この中の Milestone Program Guidelines に申請から受賞までの過程が詳述されている。

以下では p. 3 の Flowchart に従って、予め検討しておくべき事項を概説する。

申請のプロセスは、Proposal と Nomination 2 段階に分けられている。

1) **第 1 段階 (Proposal) :**

Proposal の提出

最初に、ホームページ左下部の **"Submit a Proposal"** をクリックし、タイトルを書き込むと、Proposal Form のページが開き、p.4 に示すような 13 項目の質問が現れる。

最初の 4 項目は、提案の名前、場所、所属支部、時期など基本項目である。

次の 5), 6), 7) で技術的な特徴・効果・克服した障害などを簡潔に記述する。

8) 以下は、銘板設置場所とその所有者、IEEE 支部など、手続き的事項である。

参考までに、p. 4 の各項目に簡単な解説を記した。

Proposalの審査

GHN 上の質問に答え、新しい提案を送れば、History Center の窓口である Milestone Administrator が受理し、History Committee の Milestone に関する責任者である Milestone Coordinator に送られる。また、Committee Member の中から、そのテーマを担当して Coordinator を補佐し、Proposal の審査を行うと共に、最終段階に至るまで、提案者に対して適切な助言と支援を与える役割を担う Advocate が指名される。

Coordinator と Advocator が提案を査読し、IEEE Milestone の基本要件を満たし、趣旨に沿ったものであると判断されれば、Administrator より提案者に Proposal 承認の通知が出され、第 2 段階の Nomination Form を作成し、6 ヶ月以内に提出することが求められる。

2) 第 2 段階 (Nomination) :

Nomination の提出

p.5 に示す a) ~ e) の 5 項目の設問がある。

a) 青銅製の**銘板(Plaque)**に鑄込まれる成果を要約した **Citation** の文案(上限 70 語、**推奨 60 語程度**)で、History Committee が最終決定権を持つ。詳細に検討し、提出する。その後も Advocate, Coordinator との意見交換・修正作業が続くことが多い。

b) 関連する文献や写真などの参考資料、銘板設置場所の地主の承諾書を添付する。

c)、d) は Proposal の 5)、6) と同じ設問であるが、b) に挙げた文献などと関連付けて、より詳細に説明する。

e) は Proposal の 11)、12) に関連し、土地所有者のサイン入り承諾書を添付する。

Nomination の審査と受賞の決定

提出後、Advocate を中心に審査が行われ、必要な修正が行われて History Committee の承認を経て、最高決定機関である **Board of Directors (BOD)** に上程される。ここでの審議で認められれば IEEE Milestone の受賞が最終決定となる。

4. 贈呈式 (Dedication Ceremony)

受賞の最終決定後、銘板の完成を待って贈呈式が行われる。

贈呈式は、技術に対する地域社会の理解・認識を向上させる絶好の機会である。

Section が主催し、受賞する組織など関連組織と協力して、効果的な行事を計画し実施することが望まれる。受賞テーマによる記念講演会が行われることが多い。

5. その他

1) 申請者 (Proposer, Nominator) について

IEEE メンバーであれば、誰でも、何時でも GHN により Milestone の提案をすることができる。ただし、所属支部の後援が必要なので、申請に際して、支部幹部の承認を得ておく必要がある。(非会員の場合、History Center に申請して Account No. を得る必要がある。)

2) GHN での Discussion

GHN では申請された Milestone について一般会員が自由に意見を述べる事が出来る。Proposal Form や Nomination Form の上部に Discussion の欄があり、その中にある **Proposal talk**、**Nomination talk** に書き込めば良い。新しい Talk が書き込まれた時には、自動的に申請者に通知されるので、GHN 上で回答したり討論したり出来る。

(附) 1. Flowchart from Proposal to Dedication of IEEE Milestone

2. Questionnaires for the IEEE Milestone Proposal

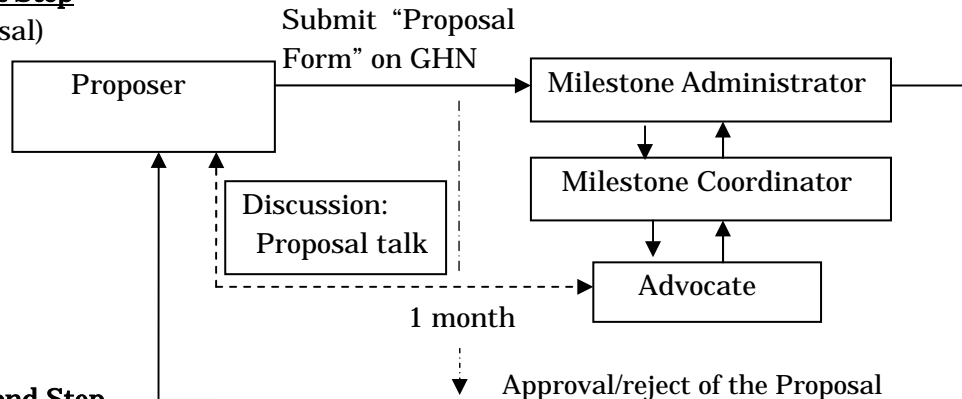
3. Questionnaires for the IEEE Milestone Nominatio

Flowchart from Proposal to Dedication of IEEE Milestone

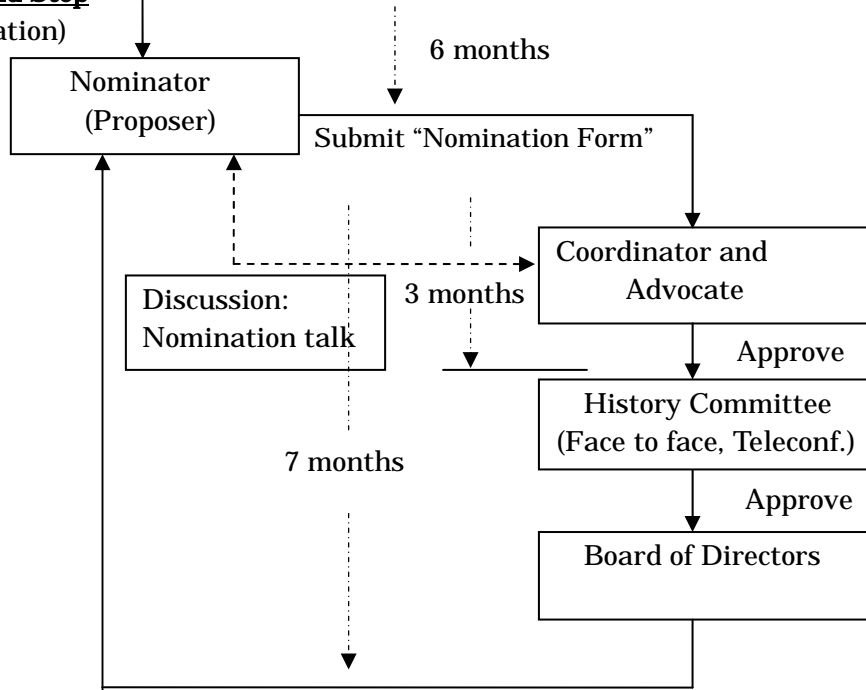
Proposer, Nominator
Section · JCHC

IEEE History Center
IEEE History Committee

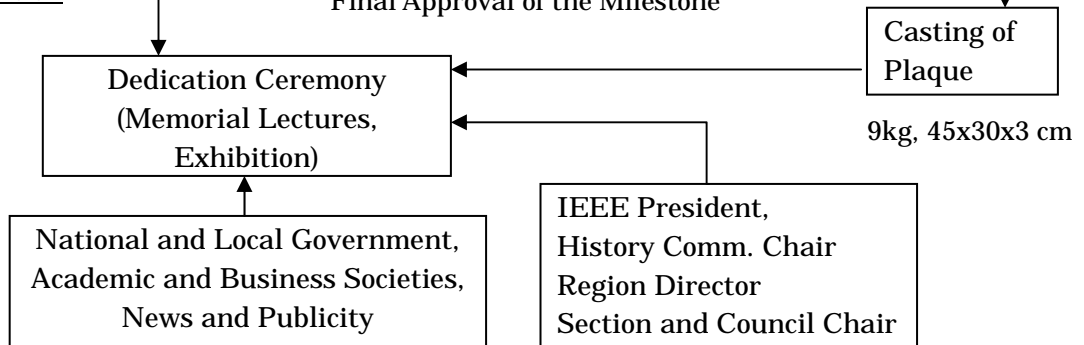
The First Step (Proposal)



The Second Step (Nomination)



Dedication



* Total process from proposal to dedication: 9 to 15 months

Questionnaires for the IEEE Milestone Proposal

- 1) What is the name of the proposed milestone?
場所や人よりも対象となる業績・成果を的確に示す名称 (Title) を記入。
- 2) What is the location of the proposed milestone?
対象となる業績が生まれた(実施された)場所。
- 3) In what section does it reside?
所属する IEEE Section 名。
- 4) In what year or years was the work performed?
対象となる成果が生まれた(実施された)年、複数年に跨る期間でも良い。
- 5) What is the historical significance of the work (its technological, scientific, or social importance)?
その業績の歴史的意義。その科学的・技術的・社会的重要性について、年代を明らかにして分かりやすく簡潔に記述する。
- 6) What features set this work apart from similar achievements?
類似の成果との特徴の差違。簡潔で分かり易く、技術的解決法や地域貢献についての特異点を明示する。
- 7) What obstacles (technical, political, geographic) needed to overcome?
成果達成の過程において乗り越えなくてはならなかった技術的、政治的・地域的な問題点や障壁について記す。
- 8) Describe briefly the intended site(s) of the milestone plaque(s).
The intended site(s) must have a direct connection with the achievement (e.g. where developed, invented, tested, demonstrated, installed, or operated, etc.). A museum where a device or example of the technology is displayed, or the university where the inventor studied, are not, in themselves, sufficient connection for a milestone plaque.
功績を称えた碑文(Citation)を鑄込んだ銘板の設置予定地。成果が実際に発明・開発されたか、実用化されたなど、直接関連した場所の住所を明示する。単に、発明者の出身校とか、製品の展示館だけでは不十分である。
- 9) Are the original buildings extant?
前項と関連した当時の建物の有無。
- 10) How is the site protected/secured, and in what way is it accessible to the public?
銘板設置場所の安全性、一般人の入場の便利さを記す。
- 11) Who is the present owner of the site(s)?
前項の土地・施設の現在の所有者を示す。
- 12) Has the owner of the site agreed to have it designated as an Electrical Engineering Milestone?
所有者の IEEE Milestone 受賞に対する同意の有無。
- 13) Please specify the IEEE Organizational Unit(s) which have agreed to sponsor the Milestone nomination, and list the contact information for the senior officer from those OU(s).
この Milestone のスポンサーとなる IEEE 組織名 (Section, Society, Chapter などの何れか)、その代表者名と連絡先 (メールアドレス) が必要。

Questionnaires for the IEEE Milestone Nomination

a) Proposed Citation in English, with title and text

Text absolutely limited to 70 words; 60 is preferable for aesthetic reasons.

NOTE: The IEEE History Committee shall have final determination of the wording of the citation.

Title と受賞の対象となる業績を簡潔に表現した碑文の英文 **text** を書く。Text の上限は **70 語** であるが、銘板の仕上がり上 **60 語** 程度が適切とされている。正確な内容に基づく簡潔な表現が求められる。碑文の最終決定は History Committee が行う。

b) References and supporting materials

Please also include references and full citations, and include supporting material in an electronic format (GIF, JPEG, PNG, PDF, DOC) which can be made available on the IEEE History Center's Web site to historians, scholars, students, and interested members of the public. All supporting materials must be in English, or if not in English, accompanied by an English translation. If you are including images or photographs as part of the supporting material, it is necessary that you list the copyright owner.

文献・参考資料：当事者の著作物の他に、専門誌や新聞などによる紹介記事など、成果の裏付けとなり、評価を助ける有効な資料を提供する。IEEE web で一般に公開出来るよう電子ファイルで添付する。図や写真は著作権の表示が必要である。

c) Historic significance of this work: its importance to the evolution of electrical and computer engineering and science and its importance to regional/national/international development.

歴史的重要性：電気・電子・情報の分野における科学技術革新への重要性と地域・国内・世界の発展における重要性を、明確に記述する。

d) What features or characteristics set this work apart from similar achievements?

同種の成果との差別化：前項同様 Proposal でも問われている項目であるが、文献・参考資料を含めてより詳しく特徴を記述する。

e) Please attach a letter in English, or with English translation, from the site owner giving permission to place IEEE milestone plaque on the property.

The letter is necessary in order to process your nomination form. Click the Attachments tab to upload your letter.

銘板設置の承諾状：銘板の設置に対する土地所有者のサイン入り英文承諾書が必要。